

コープあおもり 広報紙

は ば た き

2026

8

Vol. 342

次号
9月号の発行は、
8月31日(月)～
宅配では、9月3週号
のカタログと一緒に
お届け予定です。

●組合員
163,036人
(2026年6月20日現在)
●宅配利用人数
60,603人
●出資金
4,207,757千円
(一人当たり25,808円)



特集

東北からもったいないをおいしに！

「CO・OPバナナチョコアイスバー」

特集：東北からもったいないをおいし
いに！
「CO・OPバナナチョコアイ
スバー」………6

投稿コーナー
「平和について思うこと」…9



コープあおもり
ホームページ



COOP_AOMORI.TAKUHAI
宅配
Instagram



@COOPAOMORI.KUMIKATU
組合員活動
Instagram



ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ 特設サイトのご案内

広島県、長崎県の生協連と日本生協連が、被爆体験の継承や核兵器のない世界への思いを共有する場として、1978年から毎年開催している「ピースアクション」。

戦後81年となる2026年も、「ピースアクションinヒロシマ」が広島市で8月4日と5日、「ピースアクションinナガサキ」が長崎市で8月6日と7日に開催されます。

実施される内容の一部は、当日オンライン配信されますので、特設サイトにて、配信内容や配信ページへのリンクをご確認のうえ、この機会にぜひご覧ください。

また、特設サイトでは、「ヒロシマ・ナガサキ碑めぐりガイド」の公開や過去のピースアクションで公開した被曝証言を見ることが出来ます。



▲ピースアクションin
ヒロシマ・ナガサキ特設サイト

第34回コープあおもり通常総代会を開催しました。



2026年6月10日（水）、ホテル青森（青森市）でコープあおもりの「第34回通常総代会」を開催しました。

議事では、奥崎専務理事より第1号議案から第5号議案まで議案書に基づく提案説明が行われ、特定監事の品川公志さんから、監査報告が行われました。質疑・答弁では、総代3名から8項目の発言があり、理事会より答弁が行われました（次ページに掲載）。総代定数500名に対し、498名（実出席207名、委任出席7名、書面議決284名）が出席し、2025年度事業報告・決算報告・2026年度事業計画・収支予算など、4議案すべてが賛成多数で可決・承認されました。

2026年度全体方針

5つの柱

- 1 組合員の声に応える活動を進めます。
- 2 商品と事業を通して、暮らしのお役立ちに務めます。
- 3 安心して暮らし続けられる地域社会づくりに貢献します。
- 4 生協で働く誰もが活き活きと働ける職場づくりを進めます。
- 5 利用者を増やし、利用高を増加させます。



第34回
通常総代会を終えて
理事長 菅原正



・事業計画・予算の決定…前年度の事業報告や決算の承認、次年度の事業計画や予算を決定します。

・役員の選出…理事や監事など、生協を運営する役員を選出します。

・その他重要事項の決定…定款の変更やその他生協運営に関する重要事項を決定します。

総代会で決定する主な内容は以下のようになります。

生協の総代会とは、組合員の代表である総代が集まり、生協の運営に関する重要事項を決定する会議のことです。株式会社という株主総会のような位置づけで、生協の最高意思決定機関とされています。今年度も新卒で入協した職員5名と内部登用職員7名、中途採用職員2名が研修の一環で傍聴させていただきました。

6月10日（水）、ホテル青森において第34回通常総代会が開催されました。総代定数500名に対し、総代の実出席者は207名（前年度171名）、委任状での出席7名（前年度28名）、書面での出席284名（前年度297名）、計498名（前年度496名）の出席で総代会が成立しました。2025年度と比較し総代の実出席者は36名増加しました。昨年度の弘前地域に加え、今年度は八戸地域・五所川原地域においてもバス送迎を実施したことで参加者が増えました。

今総代会には第1号議案「2025年度活動報告・事業報告承認の件」、第2号議案「2025年度決算関係書類承認の件」、第3号議案「2026年度活動方針・事業計画及び予算決定の件」、第4号議案「役員報酬決定の件」の4つの議案を奥崎専務理事が提案しました。また、品川特定監事より監査報告書に沿って監査報告がされました。議案提案後、事前発言を通告されていた総代3名（内2名の総代は当日追加で意見・質問がありました）の意見・質問について応答後に採決が行われ、第1号から第4号までの全ての議案が賛成多数で可決・承認されました。

今後、今総代会で確認された「2026年度全体方針5つの柱」に沿って、役員が力を合わせて組合員の皆さま・お取引様・行政・諸団体の皆さまとともに協同・連携して、事業・社会的活動をすすめてまいります。事業においては、中東情勢が不透明で物価高騰や競合環境が厳しさを増していく中、組合員の暮らしにより貢献することを目指して、利用者を増やし供給高は2025年度より伸長する予算としています。一方、事業経費の増加から経常剰余金は前年度実績より少ない予算としています。社会的活動においては、高齢者等見守り活動、コープフードバンクやこども宅食おすそわけ便への食料・雑貨品の提供、「はじめてばこ」のお届け、フードサポートやサニタリードライプ等に引き続き取り組んでまいります。また、昨年の被爆・戦後80年を契機とし、81年目となる今年度も平和の取り組みに尽力してまいります。

「コープあおもりの基本理念」実現のために、組合員の声を大切に、くらしに寄り添い、くらしの願いを実現できるよう、これからも頑張ります。

第34回通常総代会当日の
質疑応答

総代会では3名から8項目の発言がありました。発言及び回答の概要は以下のとおりです。

1. お楽しみ頒布会の次回お届け商品の確認方法について

Q. お茶やおせち等の予約商品は納品書兼請求書の「次回以降のお届け商品欄」に載っていて予約商品が重複しないように確認できるようにになっていますが、お楽しみ頒布会の商品注文は確認できないようなので、予約商品と同じように確認できるようにしてほしいです。

A. 現在の頒布会の運用方法は利用登録のシステムを活用していますので、予約商品のように納品書兼請求書の「次回以降のお届け商品欄」にはシステム上掲載できない仕組みとなっています。頒布会で注文いただいた商品は、納品書兼請求書の「お知らせ」のコメント欄にお届け週の商品と次回お届けの商品について掲載しています。

8月の頒布会では、センターニュース配付の際に「次回お届けの商品は【お知らせ】の欄に記載されます」という文言を記載し、組合員にお知らせしたいと思っています。

2. お楽しみ頒布会の次回お届け商品のコープアプリでの確認方法について

Q. 紙の納品書兼請求書のどこにお楽しみ頒布会の次回お届け商品が印字されているかは分かりましたが、配達時にカタログと一緒に届く紙の納品書兼請求書でしか確認はできないのでしょうか。コープアプリで注文して、コープアプリで納品書兼請求書を見る組合員がお楽しみ頒布会の次回お届け商品を確認する方法はないのでしょうか。

A. 紙の納品書兼請求書に記載されている【お知らせ】のコメント全文はコープアプリの納品書でも全文記載されていますので、お楽しみ頒布会の次回お届け商品はコープアプリでも確認することができます。

3. 白山台センターの業務車両で使っている電気自動車について

Q. 環境に配慮するために電気自動車を導入したと思いますが、維持費はハイブリットとガソリン車と比較してどうでしょうか。また、バッテリー性能は寒くなると低下するため、冬は夏の半分の走行距離になると聞きました、実際に機能的なのか教えてください。

A. 電気自動車は、白山台センターの補助金の制度を満たすためと温室効果ガスを削減し、環境に配慮した車両であるため導入しました。軽バン型の車両でハイブリッド仕様はありませんが、従来のガソリン車と比較したリース料は、電気自動車の方が月額21,000円高いです。冬季におけるバッテリー性能の低下（航続距離の低下）といったEV特有の性質を考慮し、安全面と効率性の観点から使用範囲を白山台センター周辺に限定しています。ただし、春から秋にかけては主力車両として集中的に活用しています。

4. 地域リーダー会の代表・副代表の年齢制限見直しについて

Q. 26年度の地域リーダー会でのびぎが送付されていないので25年度と同じであるものとして発言します。それぞれの任期は1期2年4期まで、70歳を越えてはできない。70歳を越えた場合は1期2年のみとあります。社会の現状に合わせ、活動に年齢制限は設けてほしくありません。年齢制限があることで仕事をしているリーダーを除くとほぼ70代です。理事経験者は代表・副代表になれないルールもあるため来年度は空白になつてしまう可能性がありますので年齢制限の撤回を要望します。

A. 地域リーダー会の代表・副代表の年齢の目安及び任期は、2022年に「次世代へのスムーズなバトンタッチ」を目的に地域活動協議会において決定された経緯があります。また、2025年の総代会においても同様の意見があり、地域活動協議会で再度協議し、現状のままということになりました。しかし、この度の意見を受けて時代の変化や地域ごとの現状に即して、地域リーダー会代表・副代表の任期について見直しの検討を進めていきます。

地域リーダー会の手引きがまだ配

布されていないことについて、一部変更があったこと、作業が遅れていることもあり、7月中に配布予定で

5. 委員会会計の活動費について

Q. 委員会の会計担当の活動費を上げてほしいです。毎月の活動に対して今の活動費はとも少ないと思います。委員長と同じくいろいろの活動をしています。委員長の活動費にかなり違いがあると思いますが、委員会でもなり手が少なくなせめて活動費だけでも思いがけずあります。会計担当に聞いてみると、少ない金額でも預かってい

るので責任をとる感じにしているし、ストレスになっているとのこと。毎月会場を借りたり、銀行に行ったりもしています。私も何回か委員会報告に記入しましたが、回答を得られていません。かなり前に出した要望ですので既に回答は出ていると思いますので、回答をお願いいたします。

A. 委員会の会計担当の活動費について、今後、活動費及び会計作業の負担軽減などを含めた見直しに取り組みます。また、回答が届いていなかったことについて、大変申し訳ございませんでした。今後は資料への回答掲載のみならず、個別に回答をお返す仕組みに改善します。

6. 委員会の活動費について

Q. 委員会の材料費の助成金は1人300円までと「こころぱる」に記載されていますが、昨今の物価高で1人300円は足りないと感じます。参加者からも参加費はいただいているが、これからの物価高は続き、参加者の参加費負担も大きくなつてしまっています。材料費の助成金を見直しを早急にしてほしいです。

A. 昨今の物価高によって企画運営の大きな負担になっていると思われま

す。2025年度の地域活動協議会において消費税分を含め330円までは助成金とする改定をしました。しかし、これだけでは物価高に追いついていないという実情もありますので、地域活動協議会において早急に協議します。

7. 広報紙「はばたき」について

Q. 広報紙「はばたき」において、松原店舗・西弘店舗の委員会活動の

ところで誤りがあった際、翌月に訂正するとのことでしたが、翌月の広報紙「はばたき」の枠の外の一冊下のところに小さく載っていました。広報紙「はばたき」の紙面の大半部分に訂正が入ると思っていたのですが、注意深く見ないと見逃すような状況でした。訂正事項は広報紙「はばたき」の枠の中に入れて分かりやすくしてほしいです。

8. 広報紙「はばたき」2026年1月号について

Q. 広報紙「はばたき」1月号という

A. 広報紙「はばたき」の表紙は重要だと感じています。季節やコープあ



受付（総代会終了後）でアンケートに答えていただいた方にコープすけキッチンペーパーをプレゼントしたり、各地域の企画・つどいで制作した手芸や小物、1年間の取り組みを展示したりしました。

貸借対照表

生活協同組合コープあおもり		自 2025年 3月21日 至 2026年 3月20日 (単位：円)	
勘定科目	金	額	
事業損益の部			
I. 供給高		18,736,447,773	
II. 供給原価			
(1) 期首商品棚卸高	191,148,919		
(2) 当期商品仕入高	13,816,180,610		
合 計	14,007,329,529		
(3) 期末商品棚卸高	171,647,016	13,835,682,513	
供給剰余金		4,900,765,260	
III. その他事業収入			
(1) 配達手数料収入	191,395,460		
(2) 共済受託収入	149,180,462		
(3) 不動産賃貸収入	82,818,759		
(4) その他受取手数料	38,558,498	461,953,179	
事業総剰余金		5,362,718,439	
IV. 事業経費			
(1) 人件費	2,492,225,344		
(2) 物件費	2,599,619,231	5,091,844,575	
事業剰余金		270,873,864	
事業外損益の部			
V. 事業外収益			
(1) 受取利息	1,070,186		
(2) 受取配当金	7,245,765		
(3) 雑収入	92,288,627		
(4) 貸倒引当戻入益	900,000	101,504,578	
VI. 事業外費用			
(1) 支払利息	3,580,755		
(2) 雑損失	5,841,478	9,422,233	
経常剰余金		362,956,209	
VII. 特別利益			
(1) 補助金収入	23,186,000	23,186,000	
VIII. 特別損失			
(1) 固定資産除却損	319,597		
(2) 減損損失	36,174,952	36,494,549	
税引前当期剰余金		349,647,660	
法人税等	101,457,169		
法人税等調整額	13,880,870	115,338,039	
当期剰余金		234,309,621	
当期首繰越剰余金		73,349,444	
減損評価積立金取崩		36,174,952	
災害支援積立金取崩		200,000	
当期末処分剰余金		344,034,017	

剰余金処分案

生活協同組合コープあおもり		(単位：円)	
I. 当期末処分剰余金		344,034,017	
II. 剰余金処分額			
1. 法定準備金	150,000,000		
2. 出資配当金	16,711,142		
3. 任意積立金			
(1) 減損評価積立金	57,071,543	223,782,685	
III. 次期繰越剰余金		120,251,332	

1. 法定準備金について
- (1) 生協法第 51 条の4及び定款第 72 条の規定に基づいて、法定準備金を積み立てます。
- (2) 法定準備金は、出資金総額の2分の1に達するまで、当期剰余金の 10 分の1以上の金額を積み立てることが義務付けられています。
2. 出資配当金について
- (1) 出資配当金は、2024 年度における毎日の出資金(1口 1,000 円単位)の年間平均額に出資金配当率0.4% を掛けて算出します。
- (2) 定款第 77 条の規定により、組合員ごとの出資配当金の額に1円未満の端数が生じた場合、端数は切り捨てとなります。
- (3) 出資配当金には、20.42% の源泉税(所得税＋復興特別所得税)がかかります。
- (4) 出資配当金から源泉税を控除した後の額は、組合員の出資金に加算されます。出資金への加算は 2026 年6月 11 日を予定しています。
- (5) 出資配当金の支払いは、2026 年3月 20 日現在の組合員で、総代会の開催日(2026 年6月 10 日)まで組合員である方が対象となります。
3. 減損評価積立金について
- (1) 減損評価積立金は、減損会計により今後生ずる固定資産の減損損失に備えて積み立てます。
4. 次期繰越剰余金について
- (1) 次期繰越剰余金には、教育事業等繰越金 2,000 万円が含まれています。
- (2) 教育事業等繰越金は、生協法第 51 条の4及び定款第 73 条の規定により、当期剰余金の 20 分の1以上の金額を翌事業年度に繰り越すことが義務付けられています。

25年度経営報告

事業の経過及びその成果

当事業年度における日本経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、生活必需品を中心とした物価上昇が継続し、消費者の購買行動に大きな影響を与えました。小売業界においては、原材料費や物流コストの増大、さらに人件費上昇が収益を圧迫する経営環境が続いています。また、米類の需給逼迫や気候変動による生鮮品の相場高騰も、消費動向に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当生協は職員の確保と教育訓練に努め、事業の持続的な向上に取り組みました。25 年度は、供給高が 187.3 億円(予算比 99.3%、24 年度比 100.7%)、経常剰余金が 3.6 億円(24 年度は 4.6 億円)となりました。経常剰余金に減損損失などの特別損益及び法人税等を計上し、当期剰余金は 2.3 億円(24 年度は 2.8 億円)となりました。各事業の状況は次のとおりです。

(1) 宅配事業
供給高は 122.9 億円(予算比 98.9%、前年比 100.3%)となりました。経常剰余金は 3.5 億円となり、予算を 0.7 億円上回りました。

(2) 店舗事業
供給高は 47.1 億円(予算比 100.1%、前年比 100.8%)となりました。経常剰余金は▲1.0 億円の赤字予算に対し、▲1.2 億円の赤字となりました。

(3) その他の事業
灯油事業は、供給高が 12.5 億円(予算比 101.1%、前年比 103.4%)となりました。経常剰余金は 6,170 万円となり、予算を 1,323 万円上回りました。

配食事業は、供給高が 3.2 億円(予算比 94.4%、前年比 103.2%)となりました。経常剰余金は▲1,658 万円の赤字予算に対し、▲2,489 万円の赤字となりました。

サービス事業は、供給高が 8,902 万円(予算比 130.9%、前年比 124.4%)となりました。経常剰余金は 773 万円となり、予算を 359 万円上回りました。

葬祭事業は、供給高が 5,259 万円(予算比 76.2%、前年比 86.2%)となりました。経常剰余金は▲739 万円の赤字予算に対し、▲761 万円の赤字となりました。

共済事業は、受託収入が 1 億 4,918 万円(予算比 91.8%、前年比 100.8%)となりました。経常剰余金は 9,725 万円となり、予算を 402 万円上回りました。

損益計算書

生活協同組合コープあおもり		2026年 3月20日現在 (単位：円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I. 流動資産		III. 流動負債	
現金 預 金	3,535,167,744	買 掛 金	2,137,508,971
供 給 未 収 金	1,276,447,536	1年内返済予定長期借入金	60,000,000
商 品	171,647,016	短期組合員借入金	517,200,000
立 替 金	8,857,386	短 期 リ ー ス 債 務	7,566,938
前 払 費 用	23,959,902	未 払 金	17,125,222
未 収 金	219,270,264	未 払 法 人 税 等	101,457,169
未 収 消 費 税 等	19,541,200	未 払 費 用	422,466,046
貸 倒 引 当 金	△ 16,500,000	前 受 金	149,633,396
流 動 資 産 合 計	5,238,391,048	預 り 金	148,503,742
II. 固定資産		賞 与 引 当 金	39,233,677
1. 有形固定資産		ポ イ ン ト 引 当 金	67,040,291
建 物	4,945,923,154	流 動 負 債 合 計	3,667,735,452
減 価 償 却 累 計 額	3,180,898,926		
構 築 物	484,139,703		
減 価 償 却 累 計 額	372,202,606	IV. 固定負債	
機 械 装 置	149,296,564	長 期 借 入 金	170,000,000
減 価 償 却 累 計 額	117,167,545	長 期 リ ー ス 債 務	14,802,797
車 両 運 搬 具	11,345,000	長 期 資 産 除 去 債 務	77,963,356
減 価 償 却 累 計 額	11,344,997	退 職 給 付 引 当 金	101,530,704
器 具 備 品	708,975,640	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	29,169,600
減 価 償 却 累 計 額	664,769,327	預 り 保 証 金	37,488,718
リ ー ス 資 産	47,130,000	長 期 未 払 金	1,814,710
減 価 償 却 累 計 額	24,856,057	固 定 負 債 合 計	432,769,885
土 地	1,763,233,276		
建 設 仮 勘 定	0	負 債 合 計	4,100,505,337
有 形 固 定 資 産 合 計	3,738,803,879		
2. 無形固定資産			
借 地 権	1,825,284	(純資産の部)	
ソ フ ト ウ ェ ア	28,626,226	V. 組合員資本	
その他の無形固定資産	8,684,360	1. 出 資 金	4,145,592,000
無 形 固 定 資 産 合 計	39,135,870		
3. その他固定資産		2. 剰 余 金	
関係団体等出資金	141,301,000	法 定 準 備 金	1,050,000,000
関係団体出資金	136,301,000	任 意 積 立 金	59,528,457
子会社等株式	5,000,000	当 期 未 処 分 剰 余 金	344,034,017
長期保有有価証券	1,000,000	(うち当期剰余金)	(234,309,621)
長 期 貸 付 金	327,380,000	剰 余 金 合 計	1,453,562,474
長 期 前 払 費 用	70,823,700		
差 入 保 証 金	43,532,200	純 資 産 合 計	5,599,154,474
繰 延 税 金 資 産	59,287,185		
その他の固定資産	43,704,929		
貸 倒 引 当 金	△ 3,700,000		
その他固定資産合計	683,329,014		
固 定 資 産 合 計	4,461,268,763		
資 産 合 計	9,699,659,811	負 債 ・ 純 資 産 合 計	9,699,659,811

2025年度取り組みの色々な数値

総代会議案書の中から具体的な数値がわかるものを掲載しています。



▲佐賀関大規模火災支援募金へのお礼状

平和活動協力金	75,500円
被災地支援協力金	243,700円
ハンガー・フリー・ワールド	1,194,603円
岩手県大船渡市山林火災支援募金	2,232,347円
熊本県令和7年8月豪雨災害支援募金	7,849円
大分県大分市佐賀関大規模火災支援募金	379,242円
令和7年12月青森県東方沖地震に係る 県内被災者への義援金	242,406円

ユニセフ募金の合計(以下、内訳)	2,390,747円
OCR注文用紙での募金	1,303,200円
催事などでの現金募金	450,633円
宅配ポイントでの募金	9,217円
ハンド・イン・ハンド	89,748円
カレンダー募金	113,288円
ユニセフ・ミャンマー地震緊急募金	336,246円
自然災害緊急募金～アフガニスタン地震	201,703円



各種募金などの取り組みへのご協力・ご参加いただきありがとうございます。

終戦の日 特集

戦後81年目に知ってほしい戦争の歴史

バシー海峡と今も海底に眠る戦没者

青森空襲や沖縄戦、広島・長崎への原爆投下、レイテ、ラバウルなど、第二次世界大戦では国内外で多くの方が亡くなりました。終戦の日が近づくと特番やニュースなど様々な媒体でそのことが取り上げられます。しかしながら多くの戦没者がいながらも、あまり語られない「魔の海峡」と呼ばれた場所があります。今回は、いまだ多くの戦没者が眠る「魔の海峡」とよばれたバシー海峡に目を向けてみたいと思います。

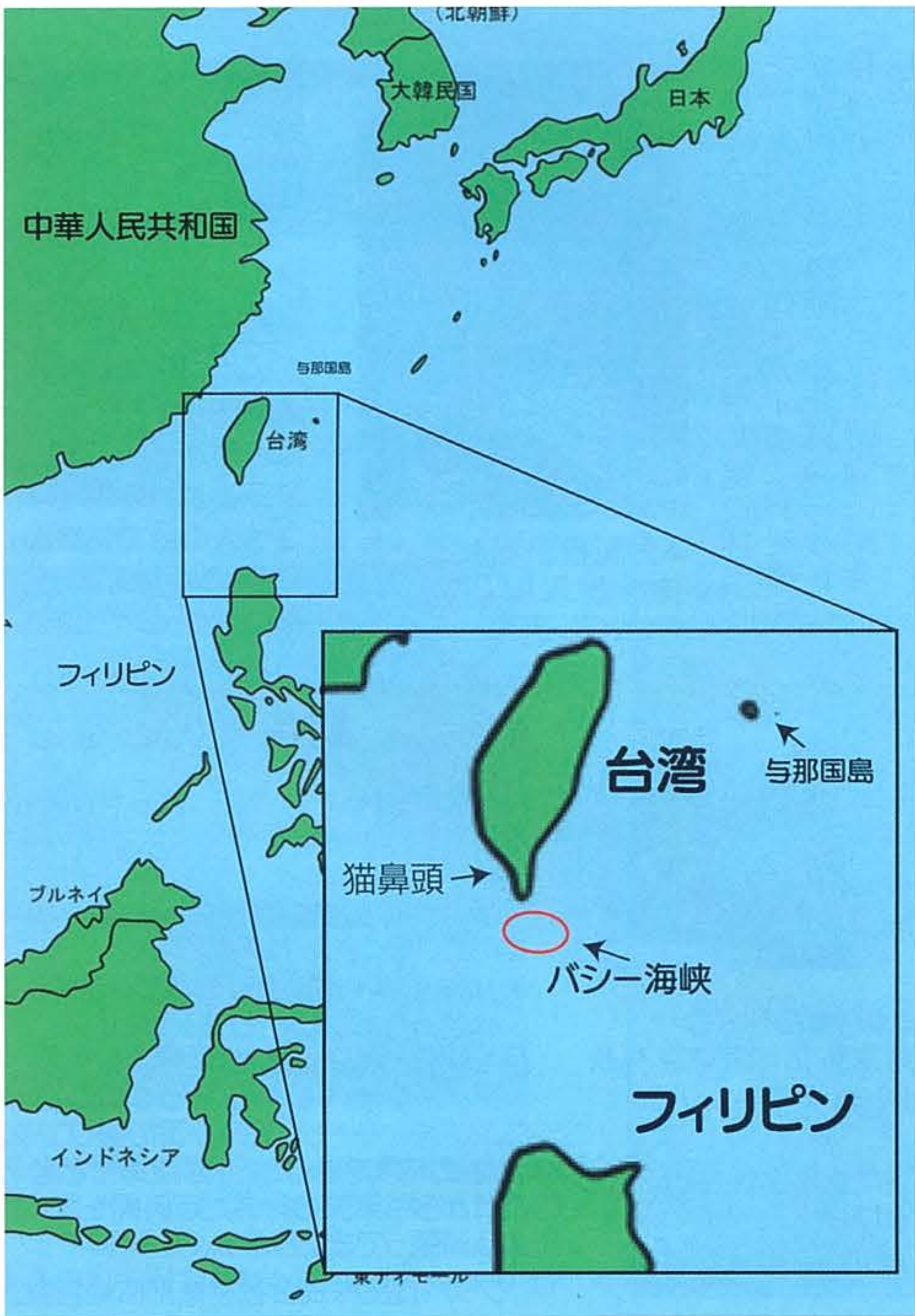
バシー海峡は、日本の最西端与那国島からおよそ350kmのところにある台湾島とフィリピンのパタン島の間に幅約150km、中央部の水深が1,500mある海峡です。現代では国際通信海底ケーブルが敷設され、海峡を様々な国の輸送船が行き交う南シナ海と太平洋を結ぶ国際的な要所です。

戦前は日本の領海で、この海峡を通して東南アジアから資源を輸送したり、日本から人員や武器を輸送したりしていました。そのため、太平洋戦争が始まると米軍の潜水艦が多数配備され、雷撃によって日本の輸送船が多く沈められました。そのことから、バシー海峡は「魔の海峡」「輸送船の墓場」と呼ばれていました。

「魔の海峡」「輸送船の墓場」と呼ばれたバシー海峡について、言及がある書籍として、戦中末期に代用燃料工場の技師としてフィリピンに派遣された小松真一氏の従軍記「虜人日記」。バシー海峡で輸送船が撃沈されながらも12日間漂流し生き残り、戦後慰霊のために台湾の猫鼻頭（がらんび）に「潮音寺」を建てた中嶋秀次氏とバシー海峡で弟を失ったやなせたかし氏、二人の戦後の足跡を追ったノンフィクション「慟哭の海峡」が知られています。しかしながら、戦地に向かう途中の海峡ということから、主題材として扱ったまたは、深く言及した書籍が少なくそのことを知る機会も少ないです。

輸送艦には1隻に5000名～6000名が乗り込んでいたと言われています。200隻あまりの輸送船が撃沈され、撃沈された船から助かったのは1隻につき50名～60名と言われています。そのことから、バシー海峡での戦没者は少なくとも10万人、最大26万人で、多くの犠牲者がいまだこの海峡で眠っています。しかし戦後、他の戦地では国の慰霊祭が行われる中、全国各地にバシー海峡で亡くなった方の遺族、遺児がいましたが、長らく慰霊祭が実施されていませんでした。戦後70年を期に日本と台湾の有志による慰霊祭が「潮音寺」で実施されました。それを期に現在は年に一回、慰霊祭が実施されています。

もう80年以上も前のことで、継承の取り組みが行われることや特番、報道などで取り上げられる事柄は多くの方が知る機会があります。しかしながら、国内外様々な場所で悲劇がおこっており、気にしなければ知らないことが多くあります。この機会にこのようなことがあったということを皆様には少しでも知ってもらえればと思います。



東北からもつたいないをおいしいに！
CO・OPバナナチョコアイスバー

フタバ食品株式会社 東北食品株式会社



今回は、2025年秋に新しくできたコープ商品のシリーズ「もつたいないを活かす」の「CO・OPバナナチョコアイスバー」について、フタバ食品株式会社増淵さんと子会社で岩手県にある東北食品株式会社の菅原さんにお話を聞いてきました。

フタバ食品株式会社と

東北食品株式会社について

フタバ食品株式会社は、1945年創業の昨年2025年に創立80周年を迎えた氷のサクサク食感とレモンのすっぱさがクセになる「サクレレモン」などのアイス・氷菓を製造しているメーカーです。ほかにも、中華まんじゅうやマロングラッセなどの食品の製造もおこなっています。

全国に同社のアイス・氷菓を製造する拠点があり、岩手県紫波郡矢巾町にある東北食品株式会社もその一つです。

東北食品株式会社は、国際認証規格FSSC22000を取得し、安全な食品づくりを行っています。製造している商品は「サクレ」シリーズの期間限定品や今回ご紹介する「CO・OPチョコ

バナナアイスバー」があります。コープの「もつたいないを活かす」シリーズはその名の通り、規格に合わないもの（小さすぎ、大きすぎなど）や加工する際に出る切れ端（端材）など、通常では廃棄せざるを得ないもつたいない食品を活用して作った商品です。

バナナチョコアイスバー

バナナチョコアイスバーは、本数や形が合わない、黒ずみがあるなどの理由で破棄される南米ペルー産のコープの有機栽培バナナを5%使用したバナナアイスとバナナ味の黄色いバナナチョコでコーティングした本物のバナナそっくりなアイスです。

営業部の増淵さんは「日本生協連様から、もつたいないバナナを活用した商品の開発を依頼された時、子どもにも人気のある弊社の「チョコバナナ」をコープ商品向けにアレンジして、見た目でも楽しんでもらえるように考えました。そのため、市販で売られているチョコバナナのアイスとは違う本物そっくりな見た目が出るよう特注のバナナチョコのコーティングを採用して、お子さまもバナナを皮ごと食べているようなユニークな見た目に中のアイスも本物のバナナとそっくりになりました。」と話します。

見た目も味もバナナそっくりな「バナナチョコアイスバー」は、原料の有機栽培バナナのおいしさに加えて、パリのチョコの皮やアイスならではの歯ざわり、くちどけも楽しむことができます。果物のバナナは皮ごと食べないですが、アイスのバナナならそのまま全部食べることができます。

また、一番大変だったのが、バナナピュレの割合です。バナナピュレは取り扱いが難しく多くすぎると加工の過程で黒っぽくなってしまうほか、原料のバナナが足りなくなってしまう「もつたいないを活かす」というシリーズの趣旨からも外れてしまいます。そのことから、色々な割合で試作したうえで、日本生協連様の担当者様とも話し合いバナナピュレの割合は5%とし

ました。」と話します。おいしいアイスを安全に食べてもらうために気を付けている事

安心して食べていただけるよう、コンタミ（別の商品につかうアレルギーの原因となる食品が混入すること）を発生させないために、徹底的な洗浄とアレルギーの原因となる材料を他の原料の保管場所から離すことや専用の部屋で計量するといった区分けを明確にするといった対策をしています。ほかにも「アイスは低温で作られますが、安全な商品をお届けするためには、冷やしきるまでの温度管理が欠かせないので、いつも気にかけています。」と工場長の菅原さんは話します。

バナナチョコアイスバーができるまで

①はじめに計量した材料を混ぜ合わせ、アイスのもとになるアイスクリームミックスを作り、高温で殺菌したあと冷やして低温のタンクの中でエージングします。エージングすることで出来上がりがなめらかになります。

②エージングしたアイスクリームミックスを専用の機械で半凍結させると同時に空気を含ませながら混ぜ合わせ、くちどけを良くします。

③半凍結状態のアイスクリームミックスを型に充填して冷やして固め、棒が沈み込まない状態まで固まったら、棒をさしてさらに冷やし固めます。



▲空気を含ませることでアイスをなめらかにする機械。高速で攪拌することで空気を含ませます。



▲空気を含ませたアイスクリームミックスを型に充填する工程。金属の型の周りにとっても冷たい約-30℃のブライン液（塩化カルシウムの不凍液）を循環させアイスクリームミックスを冷やして固めます。

④固まったアイスを型から抜き、液体窒素で凍結させ、専用のバナナチョココーティングして、再度液体窒素で固めてバナナチョコアイスバーのできあがり。



▲固まって型から抜いたバナナチョコアイスバー。バナナチョコをつける前は皮を剥いたバナナにそっくりです。



▲バナナチョコをつけたバナナチョコアイスバー。余分なバナナチョコを落とし、液体窒素で固めたらできあがり。

⑤できあがったバナナチョコアイスバーは、目視で先端が欠けていないかなどをチェックしたあと、一本ずつ袋詰めし、重量を測り、金属検出器などで検査したあと6本をひとまとめにして箱詰めします。



▲完成したバナナチョコアイスバーは、型から抜く際に先端が欠けてしまうことがあるため、鏡の前を通過させ人の目で先端部分が欠けてないかチェックします。欠けているものがあればラインから取り除きます。



▲金属検出器などで異物が混入していないかチェックします。

⑥箱詰めした後、段ボール箱に梱包します。段ボール箱のバーコードを機械が読み取って自動で仕付けパレットに積み上げます。商品は一時的に東北食品株式会社の冷凍庫内で保管され、製品検査後、全国の生協に出荷されます。冷凍庫内では1300パレット分の商品を一度に保管しておけるそうです。

組合員のみなさまへ

弊社で作っているコープ商品はどれもなるべく使わなくてよい添加物を使わず、こだわりの原料で作っています。

組合員の皆様の考え方が一番大切だと考えておりますので、たくさんの声をいただき、「こうした方がいいよ」という声には、できるかぎり対応して改善しながら、これからもおいしいものを作り続け、さらにより良い商品を開発したいと考えています。

アイスを食べ、幸せそうな顔をされているのを見ることがメーカーとしての一番の喜びです。「すべての人が幸せを実感できること」が使命だと考えておりますのでこれからも笑顔の行きかう時間をたくさん作っていきましょう頑張っています。

フタバ食品株式会社営業部広域営業課係長 増淵大軸



フタバ食品株式会社
営業部 広域営業課 係長
増淵大軸さん(左)

東北食品株式会社
工場長
菅原一真さん(右)

東北食品株式会で作っている
これもおすすめ!アイスとかき氷!



CO・OP
瀬戸内産レモンアイスバー

新商品の瀬戸内産のレモン果汁を3%使用した爽やかなシャーベットタイプのアイスバーです。Week9/2週号掲載予定。



サクレWメロン

青肉メロン味のみぞれに、赤肉メロンがたっぷり入っています。コープあおもりのお店でお見かけしたらぜひご利用ください。



▲右端がバナナチョコアイスバー、天井が見上げるほど高く、とても広い冷凍庫。

製品検査後、全国の生協に出荷されます。冷凍庫内では1300パレット分の商品を一度に保管しておけるそうです。

バナナを使ったレシピ

バナナチョコアイスは、もったいないバナナをおいしいアイスにしてみました。そこでそのまま食べることが多いバナナですが、いろいろな料理が作れるのではないかと思います。バナナはペースト状にすると時間経過で色が黒っぽくなるので、レモンや砂糖水などを使うと色どめができます。



バナナもち

材料(5枚分)
バナナ 100g グラニュー糖 小さじ2
塩 少々 片栗粉 大さじ4
バターまたはバター風味マーガリン 適量
メープルシロップ、はちみつなど お好み

作り方
①ボウルにバナナ、グラニュー糖、塩、片栗粉を全て入れてバナナをフォークなどでよくつぶし、片栗粉を加えてよく混ぜる
②①を5等分にして丸め、平らにのばす
③フライパンにバターを熱し、中～弱火で両面に焼き色をつける
④お皿に盛り、お好みでメープルシロップやはちみつをかける



バナナ白玉

材料(2人分)
白玉粉(粉状にしておく) 60g
※追加で入れる分を別に用意しておく
バナナ 1本 水 少量
あんみつの缶詰等好みのトッピング

作り方
①ボウルにバナナを入れてフォークなどでペースト状になるまでつぶす
②白玉粉を加えて混ぜ、水を少しずつ加えて混ぜ、耳たぶくらいの固さにする。柔らかすぎたら白玉粉を加える
③10等分にして丸め、中央を少しへこませる
④鍋に湯を沸かし、③を入れて浮き上がってきたら氷水を入れたボウルにとって冷まし、水気を切る
⑤器に盛り、アイス等を添えてシロップをかける



バナナレアチーズケーキ

材料(4人分)
プレーンヨーグルト(水切りしたもの) 100g
牛乳 100ml 粉ゼラチン 2.5g
バナナ 1本(よく熟したもの)

作り方
①粉ゼラチンを水大さじ1(分量外)でふやかす
②牛乳をラップをせずに500Wのレンジで1分加熱する
③②に①を入れ1分程混ぜる
④ミキサーにプレーンヨーグルト、③、バナナを割り入れ、滑らかになるまで攪拌する
⑤容器に入れて冷蔵庫で冷し固め、お好みで輪切りにしたバナナなどを飾る

コプ子さんの「農」ある風景



農産担当のコプ子さんが、産地や生産者、野菜や果物について紹介する「コプ子さんの「農」ある風景」。産直だけでなく、もっと広く「農」の世界に飛び込んでお届けします。産地の様子や生産者にスポットを当てていきます！

全国に自慢できるコープあおもりの産直産地 まっすぐにりんごと向き合う「なりたりんご農園」

「なりたりんご農園」の早生りんご「葉とらず未希ライフ」の案内が9月1週から始まります！コプ子さんも楽しみにしている「もぎたてのりんご」を、まもなく皆さんの元にお届けできます。

今年の冬は産地にとって大変な試練となりました。雪害の影響が大きく、りんごの樹が折れたり倒れたり、多くの生産者がりんご畑を前に大きなショックを受けたシーズンでした。コプ子さんも大きく割ってしまったりんごの樹を見ましたが、あまりにひどい様子を言葉を失いました。そんな中でも成田さんご夫妻は、かわらぬ笑顔で朝早くから畑に立ち、実る時期に向けて一つ一つ大切にお世話しています。暑い夏を超え、最初の案内となるのが「葉とらず未希ライフ」です。未希ライフをスタートに、葉とらずサンツがる、スイートメロディ、葉とらず弘前ふじ・・・と多くの品種が続きます。これが「なりたりんご農園」の特徴の一つで、Weekでの案内は2月上旬まで続く予定です。

「なりたりんご農園」の成田さんご夫妻は、弘前市在住。東京都出身の淳子さんは、かつては第一線で活躍していたキャリアウーマン！活躍の場がりんご畑へと変わった今も、そのエネルギーと行動力は変わることなく、日々のりんごづくりに全力を注いでいます。一方、ご主人の勝さんは、りんごづくりを深く探求する「りんごの研究者」のような存在。古い資料や過去の栽培の知恵にも学びながら、りんごがのびのびと育つ環境づくりに力を注いでいます。お二人の元を訪ねる時間は、コプ子さんにとって楽しみの一つです。りんご畑とお二人の笑顔に、心までほぐれていくような、ほっとあたたかな気持ちになるのです。「この人たちの作ったりんごが食べたい」そう思える穏やかな空気が、「なりたりんご農園」には流れています。

組合員さんの元へお届けする「なりたりんご農園」のりんごの中には、淳子さんが心を込めて作成したお手紙が封入されています。ご購入の際にはぜひお読みいただけたらうれしいです。産地では組合員さんとの交流を望んでいます。聞いてみたいことや、応援メッセージなど、ぜひコプ子さんまでお寄せください。ひとつひとつ、大事に育てて皆さまの元へお届けいたします。旬の弘前りんごをぜひ楽しみに！



◀りんごのかわいらしい花が咲くころに訪問した一枚。このお二人の笑顔でりんごもおいしく育つのでは!?そんなことを思いながら、コプ子さんはシャッターを切りまくるのです。



▲成長途中のかわいいりんごの前でパチリです！



▲この日は、コープデリの農産バイヤー田島さんと、川越市の取引先、協同商事の神戸さんが成田さんの畑を訪問。コプ子さんが関東の皆さんにも知ってほしい、我が産地の自慢のりんごとしてアテンドしました。こうして全国の生協がつながっていくといいですね！



トピックス

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。
組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページをご覧ください。

ひろみちお兄さん&コーすけと 楽しく親子体操をしたよ。



6月20日(土)、青森市のアピオあおもりで「ひろみちお兄さんとコーすけと親子で楽しく身体を動かそう!」を午前・午後と分けて開催しました。

NHK-Eテレ「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さん、佐藤弘道氏(ひろみちお兄さん)と同氏が代表を務めるらくがきっこ体操クラブの亀井教人さんと一緒に親子で体を動かしふれあいを楽しめる「親子体操」をしました。

体操以外にも、お菓子すくいやハンドタオルで作るコーすけなどのブースやコーすけグッズが当たる抽選会で会場はにぎわっていました。

カタログで見るスクロール商品を 直接見て、聞いて、試着しました。

八戸地域 商品産直委員会



6月24日(水) るいけ店2Fにおいて、生協組合員向けの衣料品・雑貨などを手掛ける株式会社スクロールの職員を招いて「スクロール学習会&試着会」を開催しました。

八戸地域リーダー会と商品産直委員会のスタッフがマネキンとして商品を試着し、職員の方にコーディネートの方などを説明していただきました。商品を見ながら気になったことを聞いたり、参加者も商品を試着しました。カタログでしか知らない商品を見て触って、試着することで商品の良さを実感していただくことができました。

今後の予定、最新の各地域の取り組みはこちらからご確認できます。



核兵器の廃絶と平和を求めて歩く 「原水爆禁止国民平和大行進」で青森県内を行進しました。



1945年8月に原子爆弾が投下された広島市・長崎市に向けて、リレー方式で核兵器廃絶や恒久平和を訴えて歩く平和運動「原水爆禁止国民平和大行進」が行われ、各地域の行進に組合員・職員が参加しました。

行進は6月7日に北海道から青森県入りし、青森駅から県庁周辺を行進したあと、日本海ルートと太平洋ルートに分かれ、日本海ルートは6月11日までに津軽地域から秋田県へ、太平洋ルートは6月13日までに南部地域から岩手県へとリレーしました。

憲法カフェを 開催しました。

弘前地域 地域リーダー会



6月17日(水) 和徳店組合員活動室において津軽9条の会事務局長の齋藤厚さんを講師に「憲法カフェ」を開催しました。

2026年は日本国憲法公布80年になります。あらためて憲法9条とは?憲法9条はなぜ誕生したのか?憲法9条が果たしてきた役割とは?戦争しない国を続けるには何が必要なのか?について講師の齋藤さんからお話していただきました。

講演の後、南部地域(青森県・岩手県)の郷土料理かまもち(きんかもち)とコープハイブレンドコーヒーを試食しながら意見交流をしました。

今月のテーマは「平和について思うこと」

平和って何でしょうかね。おだやかな日々をすごせること!!かな?世の中をみると戦いがあちこちで:対話が大事といわれながら話し合いに感じない!!どの人もどの国も自己中心的な発想。決してその発想は悪くないとは思うもののやっぱり、協調することが大事のように思います。

むつ市 E・Mさん

先日、平和行進に参加しました。参加者が少なくあまり興味がなくなってきたのかなくとしみじみ思いました。そういう私もなんですが:平和については、戦争の心配が要らない世界であってほしいです。

むつ市 Y・Nさん

「平和」良いひびきですね!平和の形は違いますが、戦争がない世の中であってほしいものですね:テレビ見て、いろんな事件見て胸を痛まされるこの頃ですね:悪い事おこらないで、平穏無事な世の中であってほしいですね!もちろん、家庭円満に元気にいましゅう!皆さんも☆

佐井村 メタゴロウさん

最近戦争について書かれた絵本が多くなりました。とても素晴らしい本が多いです。読み聞かせボランティアを辞めたので、紹介する機会がなくなりました。読み聞かせしている方や親御さん、そして自分にも時々読んでほしいと思います。平和の大切さを伝えることができると思います。

七戸町 ちゃちゃ丸さん

散歩道でみかけた光景です。縁側で川の字になりおばあちゃん・飼犬そして、三歳の孫が気持ち良さそうにお昼寝です。いつもなら挨拶をして世間話をするのですが、今回はそーと通り過ぎました。平和ってこういう事をいうのでしょうか。

三沢市 鈴之助さん

あちこちでいろんな紛争が起きていて、日本にも色々な余波が来ている:。みんなが安心して過ごせる平和な世界になるには一体どうすれば良いのでしょうか。日本は平和なのかと言われると胸を張って「はい!」と言えないのが:一人一人がちゃんと危機意識を持たないといけないのかも知れないですね。改めて思いました。

八戸市 Y・Kさん

世界のあちこちで戦闘があり、怖いなあと思っています。誰も戦争に行く事がなく、巻き込まれたりしない平和な日常が続くように皆で平和憲法を守ってほしいです。

青森市 ふらわーさん

世界も日本も職場も家庭も、平和が一番ですね。お金と時間に余裕がある人はやっぱり平和なかなあーと思います。そんな私は毎日時間に追われバタバタと家事育児:。落ち着いてまったり我が子を愛でたい!と思いつつ、そんな事している:と寝る時間がどんどん迫ってくる:。分身の術を使えたらいいのに!!笑

三沢市 いまどれさん

世界遺産や日本の遺跡、お城が残っているのは奇跡だと思っています。戦争や内乱によって沢山の素晴らしい建物などが壊されたりして、とても悲しいことだと思います。旅行でお城めぐりや世界遺産を見学すると先人の功績があつてのことと思います。現在も戦争によって過去に造られた大切なもの、生活の基盤としてインフラ整備されたものを破壊されている映像を見ると、何とおろかなことかと悲しくなります。歴史を学ぶことの大切さを感じます。

三沢市 匿名希望さん

昔「はだしのゲン」という漫画で原爆の恐ろしさを学びました。今他国で戦争がありたくさんの人が亡くなり、また苦しんでいる人が大勢います。私は情報でしかその悲惨さ苦しさをわかりません。今自分が生活する上でいろいろ大変なことが多いですが、突然命を奪われる戦争の中にはいません。休戦でもいいので、そういう期間がずっと続けば平和につながるっていくんじやないかと思っています。

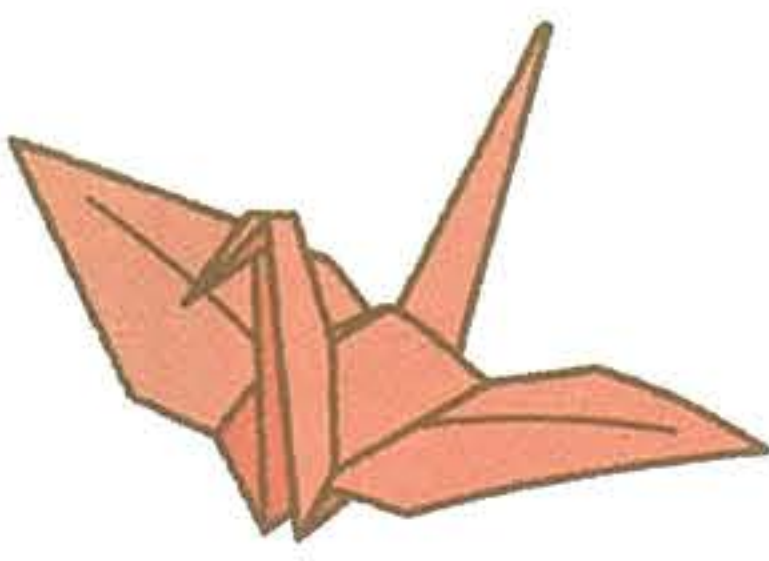
青森市 T・Tさん

遠い国での戦争だと思つとニュースに触れるだけになりがちですが、今回はパッケージが白黒や簡素化される商品が次々とお店に並び、日常が変化しました。パッケージは簡素でもいいのです。でも包装用資材がないと物が売れないとなると大変だなと思っています。

弘前市 Y・Mさん

以前、商品のモニターをした時、折り鶴を3羽折りしました。何十年ぶりに折りましたし、折り方も忘れていて懐かしさも新鮮な気持ちになったと同時にこの3羽が平和を願うシンボルのつなぐのだと気が引き締まりました。世界的にはまだ戦争をしている国があったり、異常気象、感染症など問題は山積みです。個人的には欲を言えばキリがありませんが、住む所がある、三食食べている、痛い所、体の不調は時々あつても自分の足で動いている、これで十分平和なのではと思つています。記事のピースアクション・オキナワは読んでいて胸がキーンと締めつけられました。

五所川原市 M・Sさん



戦争のニュースを視る度に、一日も早く終わつてほしい。全世界の人が、安心して過ごしてほしい:と切に願います。戦争になつて嬉しい人は誰もいないのではないのでしょうか。これからの未来にとっても不安を感じます。

八戸市 W・Sさん

平和な生活が脅かされる危機感を年々強く感じます。過去の戦争のように一部の人の考え方や言動で日本がまた戦争に巻き込まれるかもしれないと不安になります。戦争や死をゲーム感覚や他人事としてではなく私たちひとりひとりが真剣に考えなければならぬと思います。

八戸市 A・Aさん



▲はばたき宛てメールフォームこちらからも投稿できます。

テーマコーナーは、読者の皆さまからの投稿と、「はばたき」レポーターの皆さまのご協力、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございました。

10月号のテーマは「私の好きな場所」です。今回は、レポーターさんからのリクエストです。皆さんの好きな場所について教えてください。お気に入りの公園やお店、「ご自宅など様々あると思います。(店名は直接掲載できない場合がございますのであらかじめご了承ください。)」氏名(よみがな)・組合員番号・掲載時のお名前を明記の上、ご応募ください。〆切は8月25日(消印有効)です。ご投稿お待ちしております。

宛先 おハガキの場合、〒038-0001 青森市柳川二丁目4-22 コープあおもり本部 広報担当宛て Eメールの場合は、habatakiki@coopaomori.comまでお寄せください。パズルの応募と一緒の投稿もお待ちしておりますので、よろしくお願いします。(左の二次元コードを読み込んだ際、メールのアプリが起動しない場合は、お手数ですが、Eメールアドレスを直接入力頂き、ご投稿ください。)

LPA の会からのお役立ち情報

定額制サービス（サブスク）の見直し①



「サブスクの見直し」前編

昨今の物価高に家計管理に頭を悩ませている方も多いかと思います。私もその一人です。家計管理の基本として、固定費から見直すやり方があります。確実に毎月の出費が節約出来るからです。そこで、今回はサブスク（サブスクリプション：定額性）サービスに絞って見直しをしたいと思います。

サブスクは1度契約するとそのサービスを続けて受けることが出来る、とても便利システムですが、放置すると「使っていないのに毎月お金だけが引き落とされる」という無駄を生むことになります。そこで、確実に節約出来るサブスク見直しのステップを解説します。

1. 「現状把握」いくら払っているか書いてみましょう。

実際に契約しているサービスを全て書き出してみましょう。クレジットカードの明細、銀行口座の引き落とし履歴、スマホのキャリア決済の明細等を過去3か月分さかのぼり、以下の項目をリストアップします。

- ・サービス名
- ・月額料金（または年額料金）
- ・最後に使った日
- ・自動更新のタイミング

動画配信、音楽ストリーミング、ジム、有料ラジオ、定期便（食品や日用品）など、すべて書き出します。リスト化してみると、予想以上の金額をサブスクに支出している事にびっくりすると思います。

2. 「利用頻度と価値」による仕分けリストを作成したら、それぞれのサービスを3つの基準で分類していきましょう。

A. 毎日～週に数回使っている生活や仕事に欠かせないサービスです。

B. 月に1～2回、または数カ月に1回しか使わない利用頻度が低い時は、サブスクを解約して必要な時だけ単発利用するとか、都度課金、レンタルで利用する等を考えてみましょう。

C. 半年以上使っていない即解約です。いつか使うかも、あるいは契約を忘れていたサービスです。解約を後回しにすると、毎月無駄な出金をする事になります。迷わず、解約手続きをしましょう。

次回はサービスの整理と定期的な見直しについてお伝えします。

「コープあおもりLPAの会」のご紹介と活動報告



コープあおもりLPAの会では、県内6地域で16名の組合員LPAが活動しています。

LPAの会とは？

LPAとは「ライフプラン・アドバイザー」の頭文字を取った省略です。FP（ファイナンシャル・プランナー）に相当する生協独自の資格です。FP3級レベルのテストに合格して取得しています。コープあおもりには組合員の他に職員のLPAもありますが、LPAの会は組合員のみで構成され、2006年から活動しています。今年度、LPA活動が20周年を迎えます。

LPAの目的

組合員皆様のライフプランニングをお手伝いするために、ライフプランニングに関わるタイムリーな情報を提供します。生協ならではの安心感を持って、公平・中立な立場で情報を提供します。LPAが提供した情報をもとに、組合員が参考として「わが家のライフプラン」を自己管理できる生活者になっていただけるように諸活動を推進します。供給や収入を目的とせず、組合員活動のひとつとして、ライフプランニングの大切さを学びあうことを目的とします。

LPAの活動

現在の活動を通じて家計のムラ・ムリ・ムダをなくし、組合員のよりよい暮らしづくりをお手伝いします。各種学習会、おしゃべりカフェ、相談会の講師を務めます。また「広報誌 はばたき」にて情報提供の発信をしています。LPAとして必要な知識を習得するため、外部で開催される講習会などにも積極的に参加をしています。

2025年度の活動報告

組合員にLPAの会を広く知って頂くために、昨年も精力的に活動をしました。2025年度はテーマを「葬祭」に統一して全地域で学習会を開催しました。参加特典として用意したリニューアル版エンディングノートのプレゼント企画が大変好評でした。その他、各地域で学習会「新NISA」や「女性の年金」などをテーマに実施しました。ミニ学習会とおしゃべりを交え、親睦を深めるためカフェを楽しく開催いたしました。

9月に「ひろみちお兄さんとみんなで体操in三戸町」三戸町、三戸町教育委員会、LPAの会の主催で131名が参加しました。三戸町長より感謝のお言葉をいただきました。10月に「コーすけまつり」おいらせ町民交流センターアリーナにて、受付フォローや親子体操の補助業務を行いました。11月に、くらしの見直し講演会をワ・ラッセにて開催いたしました。講師に「ももせいづみ」様をお招きし、「さくさく片付く『捨てられない物』の整理術」というテーマでご講演いただきました。当日は75名が来場し、そのうち31名が2年連続での参加となりました。アンケートでも高い評価をいただきました。

3月には「子どもの未来を支えるライフプラン～教育費と家計管理～」子育て企画として、赤ちゃんすくすくらぶ・赤ちゃんサポート利用者を対象とした教育資金に関する学習会をハイブリッド形式で開催いたしました。

2026年度の活動計画

ライフプランニング活動のために、活動の機会を増やし、学習会、講演会を行います。全地域は「相続関係」を統一テーマで学習会を行います。その他、企画した学習会、カフェなどを地域で実施します。地域企画の学習会、おしゃべりカフェ開催について宅配納品書チラシにて案内をします。是非、ご参加をください。



▲各地域で開催した学習会の様子



▲ひろみちお兄さんとみんなで体操in三戸町(左)
くらしの見直し講演会 さくさく片付く「捨てられない物」の整理術(右)

コープあおもりLPAの会
20周年企画「くらしの見直し講演会」

今から考える、
**お金のかしこい
増やし方、使い方**
～人生を充実させるために～



講師 高山一恵氏

ファイナンシャル・プランナー(CFP)
㈱Money&You取締役
中央大学商学部客員講師

日時:2026年10月17日(土)
13:30~15:30(開場13:00)

開催場所:ねぶたの家 ワ・ラッセ
1F交流学習室(1)(2)
青森市安方1丁目1-1

募集定員:100名

※9月25日(金)締め切りですが定員になり次第、受付終了となります。予め、ご了承ください。

申込先:二次元コード
または下記お電話にて
0172-62-1477

(コープあおもり浪岡共済センター)
受付時間/9:00~18:00月~金(祝日含む)

参加は無料ですが
事前申し込みが必要です。

お申込みいただいた方に、入場整理券(はがき)を郵送します。当日は入場整理券(はがき)をご持参の上、ご来場ください。

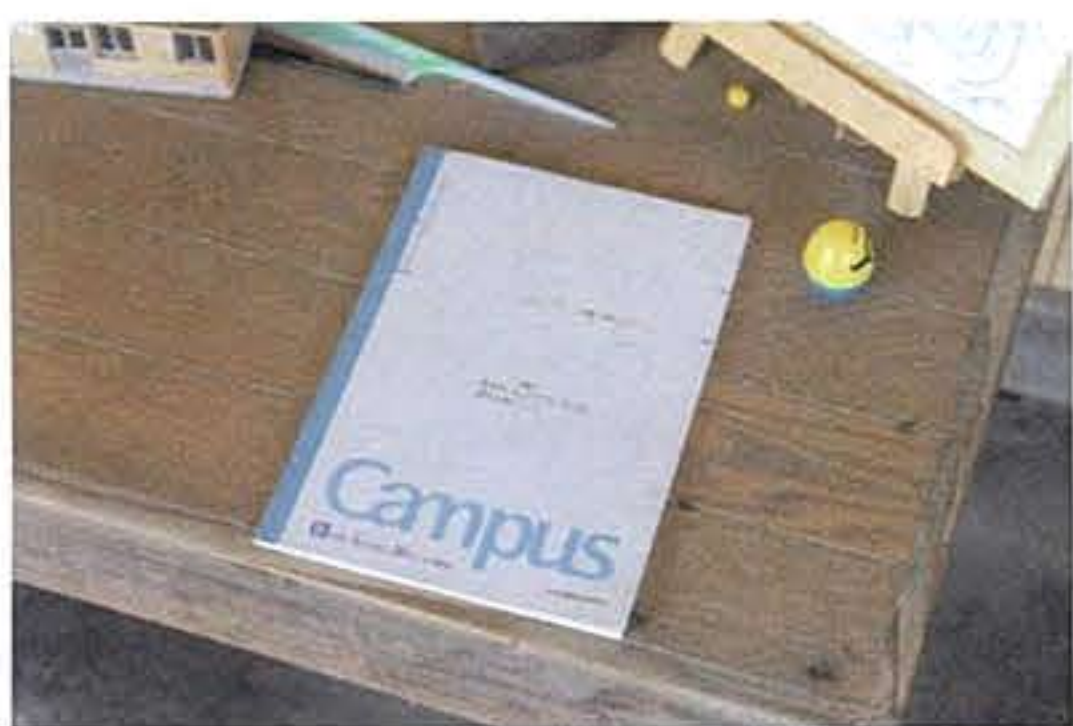
主催 生活協同組合コープあおもり
後援 日本コープ共済生活協同組合連合会

▲今年もやります!くらしの見直し講演会

たんさく
シリーズ 青森県の難読地名を歩く④

深浦町 〇〇〇〇 麤木

読み方は記事の最後を見てね



麤木駅の「駅ノート」やホームの写真。駅舎内には訪れた人が置いていったぬいぐるみやおもちゃ、イラスト、駅舎の模型などもあります。駅ノートは書ききったものも置いてあり、19冊目の準備がしてありました。

深浦町麤木は青森県の西海岸にある地域です。麤木の地名の由来を調べたところ、もとは「斗斗口木」と（とろき）で法皇（出家した天皇のこと）の従者が連れていた3頭の馬が波の音に驚いてしまったことから、法皇が「麤木」と改めさせた説。日本海の波の音が絶えず馬が走る音のように聞こえたことからきたという複数説がありました。

麤は馬の群れが走る様子を表しており、イメージとしては大河ドラマで戦場をたくさんの馬が「ドドドド…」という音をたてて走っている様子をイメージしてもらえればと思います。「麤」はパソコンで表示できる漢字（JIS第1水準・JIS第2水準漢字）の中で画数が一番多い漢字（30画）で、全国でも地名に使用しているのはこの「麤木」だけです。

旅の思い出とともにある無人駅「麤木駅」

深浦町麤木には、映画「男はつらいよ」のロケにも使われた無人駅「麤木駅」があります。

麤木駅は、日本海を間近に望み、そこに木造の駅舎がポツンとたたずむ姿がどこか懐かしさを感じる印象的な駅です。数時間おきにしか電車は停まりませんが、知る人ぞ知る絶景の秘境駅として全国から人が訪れます。駅舎内には「駅ノート」があり駅を訪れた人が旅の思い出などを書き込んでいます。撮影に訪れたのは平日にも関わらず、全国各地から車やバイクで人が来て駅舎やホームから見える風景を眺めたり撮影したりしていました。

今回は昼間に撮影しましたが、日本海といえば海に沈む夕日です。日の入りのわずかなマジックアワーやブルーアワーの時間帯にはそれまでのどこか懐かしさを感じさせる風景から一気に幻想的な風景になります。

※麤木は「とどろき」と読みます。調べてみると「とどろき」は難読地名が多く、全国には十々六木、廿六木、等力など書いて「とどろき」と読む地名があります。

2026年度 はじめてはこのお届けを開始します。



7月1日(水)、浪岡センターで、コープあおもりが協賛するRABアップル・バス・キャンペーン「はじめてばこ」の出発式を行いました。出発式ではセンターの職員が2026年度最初の「はじめてばこ」お届けに向かう職員を見送りました。コープあおもり職員が出演する新CMも放映中です。

〔応募対象・応募期間〕

2027年4月1日までに生まれた、青森県内の住所に住民登録された赤ちゃんが対象です。
※誕生日から6か月以内にお申し込みください。
※期限を過ぎて応募いただいた場合はご対応出来かねますのでご了承ください。
※期間外の方は申し込みできませんのでご了承ください。
※申し込みは対象のお子様の保護者の方に限ります。



▲「はじめてばこ」のお申込みはこちらから

RAB放送 Apple Birth Campaign 特設サイト
<https://www.rab.co.jp/event/apple-birth-campaign/>

ピースアクションinあおもりが開催されました。



6月27日(土)、「ねぶたの家ワラッセ」で青森県生協連合会が主催する「ピースアクションinあおもり」を開催しました。

1945年、広島と長崎にアメリカ軍が投下した原子爆弾により2度被ばくした二重被ばく者である故山口彊(つとむ)さんの孫で長崎大学平和講座非常勤講師の原田小鈴さんに講話いただきました。また、青森県各生協での取り組みについても報告しました。

原田さんからの講話では、祖父彊さんの体験を語り継ぐことになった経緯や非核平和を訴える活動、広島と長崎両方の原爆投下機の搭乗員故ジェイコブ・ビーザーさんの孫で映像作家のアリ・ビーザーさんとの交流についてお話いただきました。



▲祖父彊さんや今行っていることなどを講話いただいた原田小鈴さん



▲コープあおもりで取り組みを報告した後藤理事